

「移民政策」の理解を深めるための4つの論点

論点1: みなさん簡単に自己紹介をしてください(10分)

- ・お名前、職業など
- ・なぜ今回のテーマ「移民の政治経済学」に興味を持ったのでしょうか

論点2: 移民のプラス面／マイナス面(20分)

本書では移民のプラスの効果、マイナスの効果について様々な角度から論じています。本書の内容も踏まえて、移民のプラス面、マイナス面について論じてください

- ・どの効果が重要と感じたか 等

論点3: 日本の移民の実態と課題(20分)

本書は米国の移民問題を研究対象にしていますが、日本に目を向けると移民の実態や課題は何と言えるでしょうか？また、移民政策を考える上で何が「論点」となるでしょうか？議論してください。

論点4: 日本のあるべき移民政策(20分)

日本では2018年6月15日に「骨太の方針2018」が閣議決定され、今後、外国人に対して新たな在留資格を設けることなどが明らかにされました。これまで認めてこなかった外国人の単純労働に門戸を開き、2025年までに50万人超の就業を目指すといっています。このような動きに併せて移民政策に関する議論も再燃してきています。今後の日本の移民政策がどのようにあるべきかチームでまとめてください。

(議論の視点)

- ・そもそも、移民の門戸をどこまで広げるべきか？
- ・どのような移民を受け入れるべきか？その理由は？
- ・移民政策の効果をどのようにとらえるか？